株式会社ケンエー
環境経営活動レポート

【2021 年度】

(2021 年 8 月～2022 年 7 月)

（文書No.：EA21-K-10）

株式会社ケンエー

承 認	作 成
㈱ケンエー '22.09.26 上野	㈱ケンエー '22.09.26 橋本

【　目　次　】

１．組織の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

１）事業者名及び代表者名・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
２）所在地・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
３）責任者及び事務局・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
４）連絡先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
５）事業活動の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
６）事業規模・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

２．対象範囲・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

１）適用事業範囲・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
２）ＥＡ－２１推進組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

３．環境経営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

４．環境負荷の調査結果と取組み状況まとめ・・・・6

１）環境負荷の調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
２）環境への取組状況まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

５．２０２１年度 目標と活動実績・・・・・・・・・・・・9

６．環境活動計画（２０２１年度）・・・・・・・・・・・・10

７．環境活動の取組結果の評価及び次年度取り組み内容・・・12

８．環境目標（２０２２年度）・・・・・・・・・・・・・・13

９．太陽光発電導入による発電量実績・・・・・・・・14

10．環境関連法規への違反、訴訟等の有無・・・・・15

11．代表者による全体評価と見直しの結果・・・・・16

１．組織の概要

１）事業者名及び代表者名

株式会社　ケンエー
代表取締役社長　　上野 保幸

２）所在地

【本社・郡山工場】
〒963-0725
福島県郡山市田村町金屋字下タ川原 167-9

【東京開発室】　※非常勤事務所
〒963-0725
東京都中央区銀座 3-14-17 コビキス銀座 1001

３）環境管理責任者及び事務局

EA-21 責任者 ： 橋本 修宏
EA-21 事務局 ： 土澤 沙織

４）連絡先

連絡担当者：橋本 修宏（EA21 責任者）
TEL　　：024-942-0891
FAX　　：024-942-0091
E-mail：hashimoto@kene.co.jp
URL　　：http://www.kenei-grp.com/

５）事業活動の内容

静電気対策品・印刷加工品・包装資材の製造及び販売・総務・経理活動

６）事業規模

【全社】

活動規模	単位	2021 年度	2020 年度	2019 年度
売上高	万円	80,630	91,211	86,662
従業員	人	18	18	23
床面積	m^2	1,446	1,446	1,446

2．対象範囲

1）適用事業範囲

適用事業場の所在地と主要業務内容は以下の通り

～適用事業場～
【本社・郡山工場】福島県郡山市田村町金屋字下タ川原 167-9

【東京開発室】東京都中央区銀座 3-14-17 コビキス銀座 1001
※旧東京営業所は営業職不在の為、東京開発室に名称を変更いたしました。
※東京開発室は非常勤の事務所であり、東京での打ち合わせ等でのみ使用する事務所となります。
環境負荷が著しく少ないことから、個別管理を行わず本社・郡山工場に合算して管理を行うことといたします。

～主要業務内容
社内全般の管理業務・営業活動・製造業務

2）推進組織図

	代表者（社長）	EA-21責任者	EA-21委員会	EA-21事務局	全従業員
役割・責任・権限	1. 経営における課題とチャンスの明確化 2. 環境方針の策定 3. 経営資源の準備 4. 環境目標及び環境活動計画の承認 5. 代表者による全体の評価と見直し 6. 環境活動レポートの承認	1. EA-21システムの確立、実施推進、維持管理 2. 環境への負荷及び取組への自己チェックの実施 3. 環境目標及び環境活動計画の策定 4. 環境活動レポートの作成 5. EA-21に関する実績把握と報告 6. EA-21環境経営マニュアルの作成	1. 環境目標及び環境活動計画の結果確認 2. EA-21に関する審議	1.EA-21責任者の補佐業務 2.環境関連法規の取りまとめ及び遵守状況確認 3.教育、訓練計画の策定と実施（緊急時対応訓練・テスト含む） 4.環境文書及び記録の作成、管理 5.その他EA-21に関する業務	1.環境活動計画の実施 2.問題点の是正処置

３．　環境経営方針

株式会社ケンエー

文書No.：EA21-K-01

環境基本理念

私達は、昨今の気象状況の変化に伴う被害等、日々深刻化する地球環境の変化を目のあたりにし、環境問題は全ての生き物への重要課題と自覚し、生産活動を初め身近な事から地球規模に至るまでの環境保全、環境改善の行動に配慮し活動を行う。
その為に下記の環境方針を定める。

環境経営方針

株式会社ケンエーは、環境に優しい製品の開発、省資源化を企業活動の基本的な考え方とする。

1. 環境方針は『株式会社ケンエー環境運営マニュアル』に基づき実行・維持し、かつ全従業員に周知するとともに継続的な改善を行う。

2. 当社の全従業員が環境方針並びに地球環境を大切にすることのメリット・社会的意義を十分理解し、職務に当たれるよう教育訓練を実施するとともに啓発を行う。

3. 当社は、生産及び販売事業において環境に与える影響を削減する為、下記の事項に対し優先的に取り組む事とする。
   ① 生産設備及び空調設備運転・その他社内設備運転に伴う、電気使用量及び燃料使用量の削減
   ② 生産工程及び社内業務から排出される一般廃棄物・産業廃棄物の削減
   ③ 社内全体による節水活動により水使用量の削減
   ④ 会社運営に伴うCO_2排出量の削減
   ⑤ 化学物質管理体制の構築及び実施による汚染予防

4. 当社の商品開発、生産活動並びに会社運営に関係する法規制・その他要求事項などを厳守し、汚染の予防に努める。

5. 環境方針は一般の人から要求された際には開示する。

制定日：2000年12月22日
改定日：2021年　4月20日

代表者（代表取締役 社長）　上野 保幸

４．　環境負荷の調査結果と取組み状況まとめ

環境負荷の削減目標及び環境活動計画を策定する為、過去3年間の環境負荷実績を調査した結果及び2021 年8月に実施した環境への取組状況まとめは下表の通りとなります。

１）環境負荷の調査結果

集計期間		2021年8月 ～ 2022年7月						2020年8月～2021年7月					2019年8月～2020年7月				
項　目		量		料金（円）	CO2排出量（kg-CO2）	割合	環境負荷の要因となる主な活動・設備等（具体的に）	量		料金（円）	CO2排出量（kg-CO2）	割合	量		料金（円）	CO2排出量（kg-CO2）	割合
エネルギー使用量	電力	69,373.00	kWh	1,789,928	13,874.60	96.1%	製造機器・照明・OA機器・空調機器 等	70,620.00	kWh	1,529,401	14,053.38	93.9%	65,698.00	kWh	1,536,197	21,286.15	74.2%
	ガソリン		L	0			自動車(営業使用)	155.00	L	19,932	359.60	2.4%	80.00	L	10,577	185.60	0.6%
	灯油	225.00	L	21,500	560.25	3.9%	ジェットヒーター	220.00	L	17,600	547.80	3.7%	919.00	L	80,628	2,288.31	8.0%
	合計（エネルギー）			1,811,428	14,434.85	100.0%				1,566,933	14,960.78	100.0%			1,627,402	23,760.06	100.0%
一般廃棄物総排出量		1447.84	kg	660,000			コピー用紙 梱包材	2556.64	kg	544,500			1105.71	kg	558,206		
産業廃棄物総排出量		720.00	kg	92,400			製造時端材・NG品 等	630.00	kg	205,200			270.00	kg	64,895		
	中間処理量	720.00	kg				製造時端材・NG品 等	630.00	kg				270.00	kg			
	うち再資源化量		kg						kg					kg			
	最終処分（埋立）量		kg						kg					kg			
水使用量	上水	139.00	m3	76,257			トイレ・手洗い・清掃 等	139.00	m3	76,257			258.90	m3	124,600		
	工業用水		m3						m3					m3			
	地下水		m3						m3					m3			

２）環境への取組状況まとめ

エコアクション２１　別表『環境への取り組みの自己チェック表』による採点結果になります。

施策 大項目	施策 中項目	チェック結果の点数（評価点）	満点の場合の点数	実施度合	実施度合の低い施策項目
1．事業活動へのインプットに関する項目	1）省エネルギー	132.0	134.0	98.5%	人感センサー・照度センサー等による管理
	2）省資源	44.0	44.0	100%	
	3）水の効率的利用及び日常的な節水	18.0	18.0	100.0%	
	4）化学物質使用量の抑制及び管理	16.0	16.0	100.0%	
	小計	210.0	212.0	99.1%	
2．事業活動からのアウトプットに関する項目	1）温室効果ガスの排出抑制、大気汚染等の防止	12.0	12.0	100.0%	
	2）廃棄物等の排出抑制、リサイクル、適正処理	70.0	70.0	100.0%	
	3）排水処理	12.0	12.0	100.0%	
	4）その他生活環境に係る保全の取組等	4.0	4.0	100.0%	
	小計	98.0	98.0	100.0%	
3．製品及びサービスに関する項目	1）グリーン購入（環境に配慮した物品等の購入、使用等）	26.0	26.0	100.0%	
	2）製品及びサービスにおける環境配慮	58.0	60.0	96.7%	製品輸送時の通い箱化
	小計	84.0	86.0	97.7%	
4．その他	1）生物多様性の保全と持続可能な利用のための取組	0.0	0.0	0.0%	
	2）環境コミュニケーション及び社会貢献	30.0	30.0	100.0%	
	3）施主・事業主における建築物の増改築、解体等にあたっての環境配慮	0.0	0.0	0.0%	
	小計	30.0	30.0	100.0%	
合計		422.0	426.0	99.1%	

５．２０２１年度 目標と活動実績

環境目標		実　績		原単位
１．二酸化炭素の排出削減	基準年（2020年度）	14,960.8kg-CO2		16.40/百万円
	目標値（2021年度）	14,813.9kg-CO2		16.24/百万円（0.98%減）
	実　績（2021年度）	14,434.9kg-CO2	（達成率：103%）	17.90/百万円（9.15%増）
	判　定	○		
１．電気使用量の削減	基準年（2020年度）	70620.0kWh		77.42/百万円
	目標値（2021年度）	69913.8kWh		76.65kWh/百万円（1.00%減）
	実　績（2021年度）	69373.0kWh	（達成率：101%）	86.04kWh/百万円（11.13%増）
	判　定	○		
２．燃料使用量の削減　ガソリン	基準年（2020年度）	155.00L		0.17L/百万円
	目標値（2021年度）	153.45L		0.17L/百万円（1.00%減）
	実　績（2021年度）	0.00L		0.00L/百万円（100.00%減）
	判　定	○		
２．燃料使用量の削減　灯油	基準年（2020年度）	220.0L		0.24L/百万円
	目標値（2021年度）	218.9L		0.24L/百万円（0.50%減）
	実　績（2021年度）	225.0L	（達成率：97%）	0.28L/百万円（15.69%増）
	判　定	×		
２．廃棄物の　削減	基準年（2020年度）	1,720.70kg		1.89kg/百万円
	目標値（2021年度）	1,686.29kg		1.85kg/百万円（2.00%減）
	実　績（2021年度）	836.10kg	（達成率：202%）	1.04kg/百万円（45.03%減）
	判　定	○		
３．水資源使用量の削減	基準年（2020年度）	139.0㎥		0.15㎥/百万円
	目標値（2021年度）	137.6㎥		0.15㎥/百万円（1.00%減）
	実　績（2021年度）	125.5㎥	（達成率：110%）	0.16㎥/百万円（2.14%増）
	判　定	○		
４．グリーン購入の促進	計画（2021年度）	42.5%達成		
	実　績	44.58%	（達成率：105%）	
	判　定	○		
５．化学物質管理体制の構築及び汚染予防	計画（2021年度）	100%維持		
	実　績	100.0%	（達成率：100%）	
	判　定	○		
６．不良率の管理・削減	計画（2021年度）	1.44%以下		
	実　績	1.42%	（達成率：101%）	
	判　定	○		

４.～６.の項目は数値目標は設定しますが、参考値とします。活動内容の確実な実施がメインとなります。

二酸化炭素排出量（kg-CO2）は以下の計算に基づき設定した（使用量×排出係数（B））			
		排出係数（B）	
購入電力	kWh	0.2000	（kg-CO2/kWh）
灯油	L	2.49	（kg-CO2/L）
ガソリン	L	2.32	（kg-CO2/L）

※1　二酸化炭素排出係数については出光グリーンパワーの排出係数を使用しております。

６．環境活動計画（２０２１年度）

No.	環 境 目 標	実 施 事 項	実施部門 責任者
1	電気使用量の削減 （CO2の削減） ≪目標≫ 総電気使用量・・・69,913.8kWh 2020年度比・・・約1.00%削減	①未使用区域の電気消灯徹底 ②室内温度管理の徹底 （夏季：27℃以上、冬季：17～22℃） ③パソコン等のオート電源オフ使用（工場内全パソコンに適用） ④エレベータの作業完了時電源OFF ⑤変更可能な居室の照明をLED化	全部門 土澤 沙織
2	燃料使用量の削減 （CO2の削減） ≪目標≫ ①社用車燃料（ガソリン） 使用量 ・・・ 153.45L 2020年度比 ・・・ 約1.00%削減 ②ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀｰ・暖房器具燃料（灯油） 使用量 ・・・ 218.90L 2020年度比 ・・・ 約0.50%削減	＜社用車燃料削減＞ ①ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟの徹底 ②効率の良い配車スケジュールの検討実施	事務所・製造部門 土澤 沙織
		＜ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀｰ・暖房機器削減＞ ①室内温度管理の徹底 ②乾燥室使用回数の厳守（1回／日） ③無人フロアの空調設備電源オフ徹底	全部門 土澤 沙織
3	廃棄物の削減 ≪目標≫ 廃棄物排出量 ・・・ 1,686.29kg 2020年度比 ・・・ 約2.00%削減	①不良品の削減及びサンプル品として使用 ②包装資材不良品の再利用（ゴミ袋等） ③簡易梱包の推進 ④使用済み用紙の裏面再使用 ⑤製品に使用する材料の余剰分削減	全部門 土澤 沙織
4	水資源使用量の削減 ≪目標≫ 水使用量 ・・・ 137.6㎥ 2020年度比 ・・・ 約1.00%削減	①水使用量の把握 ②PVA処理加工回数制限	事務所 渡辺 美枝
5	グリーン購入の促進 ≪目標≫ グリーン購入割合 ・・・ 42.49% 2020年度比 ・・・ 約0.50%UP	①エコ製品の優先的な購入	事務所 渡辺 美枝
6	化学物質管理体制の構築及び汚染予防 ≪目標≫ 実施度合 ・・・ 100%維持	①事故発生時、汚染を防止する為の手順書に沿った教育 ②事故発生時、汚染を防止する為の準備・訓練実施 ③化学物質の保管及び使用状況管理	事務所 渡辺 美枝
7	不良率の管理・削減 ≪目標≫ 不良率 ・・・ 1.44%以下	①月次不良率の把握 ②不良発生時の改善活動	事務所 渡辺 美枝

１ページ

7.　環境活動の取組結果の評価及び次年度取組内容

政府では 2013 年度に対し、2030 年までに 46%の削減目標を掲げております。
弊社としても 2013 年度から現在までどの程度、環境にやさしい活動が実施できているか把握するために下記の通り、簡易的なグラフで 2013 年度からの変化を確認しております。

1）二酸化炭素排出の削減結果

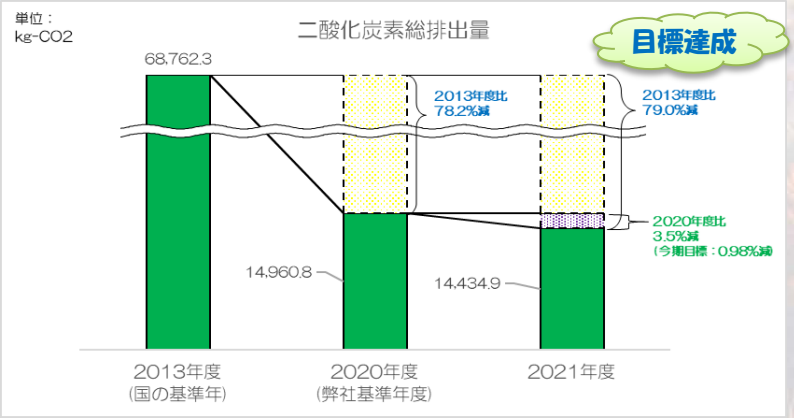
【取組結果の評価】

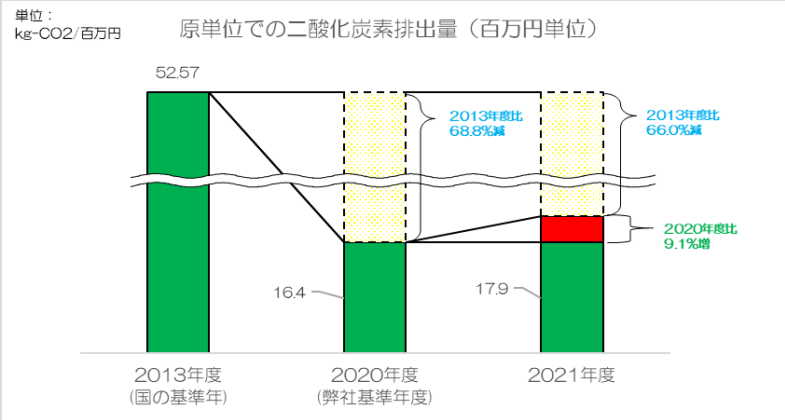
- 今期は Web 会議等による配車の抑制と通常交通機関（新幹線等）をしようしたことによりガソリン使用量がゼロであったことが目標達成の主な要因と考えます。

- 原単位での排出量については残念ながら増加してしまいました。
  売上が若干低下してしまったことが要因ではありますが、併せて電気使用量等も低下していなければならないので、今後は再度無駄な使用を削減出来る様注視したいと考えております。

【次年度の取り組み内容】

- 今後も継続して活動を実施
- 使用量の大きい電力について、再度無駄がないか注視





2）電気使用量の削減結果

【取組結果の評価】

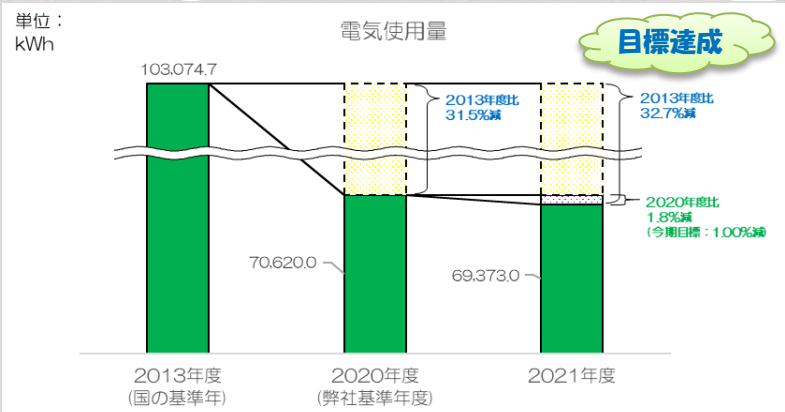
- 使用量としては目標を達成できており問題はない。

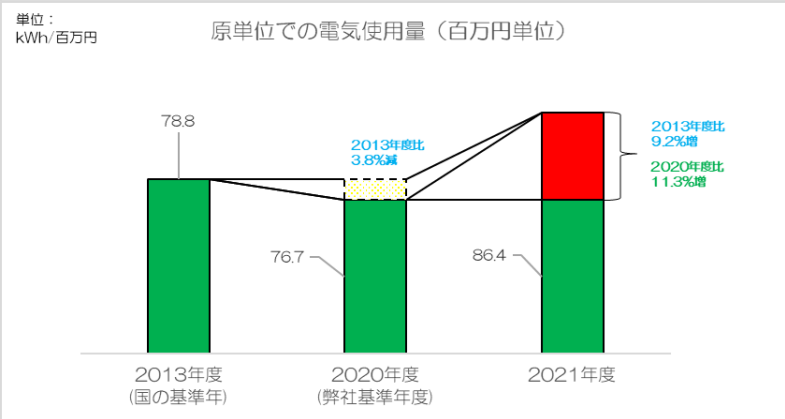
- 原単位でみた場合、大幅に増加となっているが、売り上げが今期低下していることが原因と思われる。

【次年度の取り組み内容】

- 今後も継続して活動を実施

- 使用量の大きい電力について、二酸化炭素排出係数ゼロのプランを検討していく





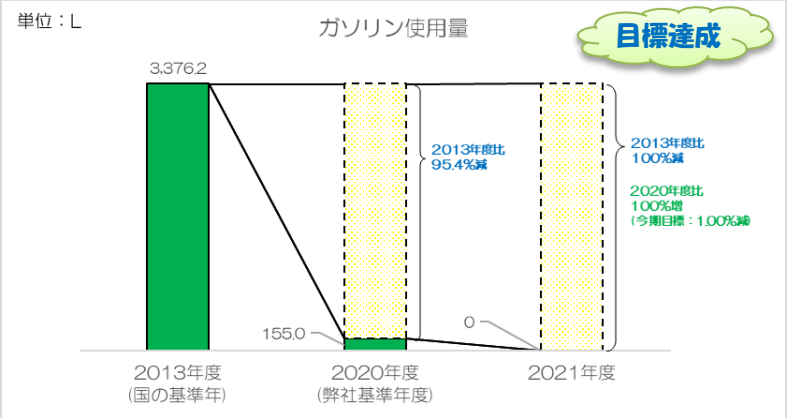
3）ガソリン使用量の削減結果

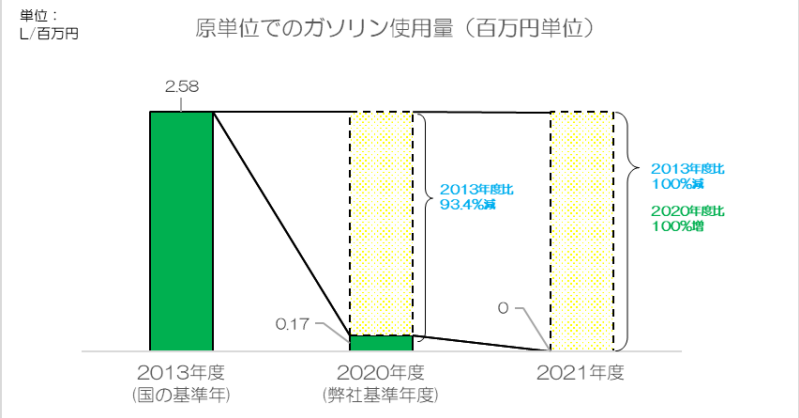
【取組結果の評価】

- Web 会議の効率的な利用 及び 公共交通機関（新幹線等）を利用したことが使用量をゼロにできた大きな要因となります。

【次年度の取り組み内容】

- 次年度も継続して Web 会議を有効的に活用する等、活動を実施





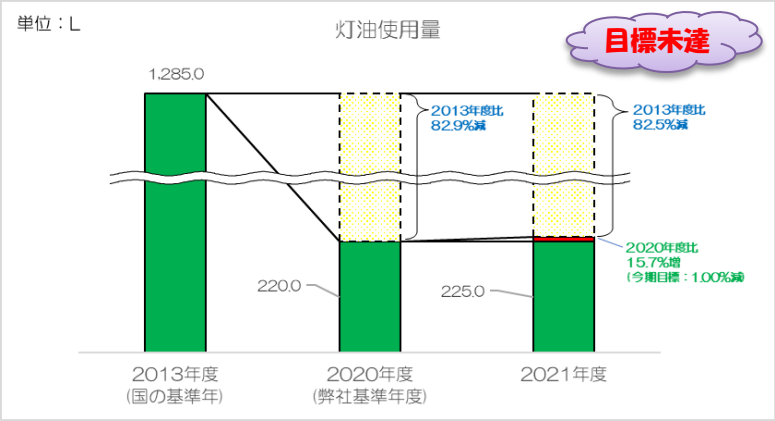
4）灯油使用量の削減結果

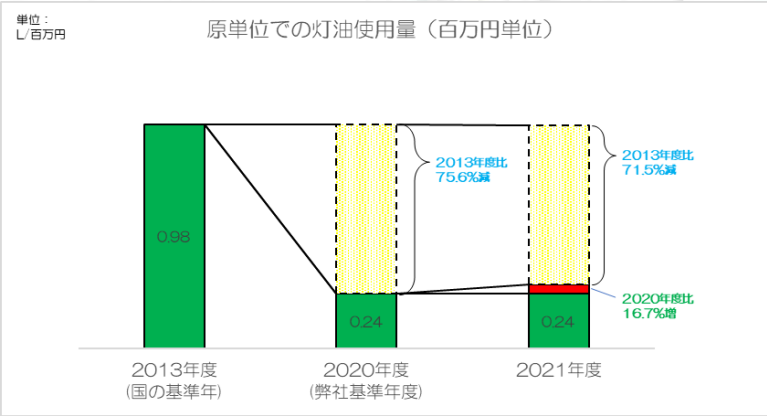
【取組結果の評価】

- 新型コロナウイルスが若干ではありますが落ち着いてきたことにより、一部製品の生産が増加したことが要因と思います。

【次年度の取り組み内容】

- 乾燥室の効率的な利用を心掛けて活動を実施





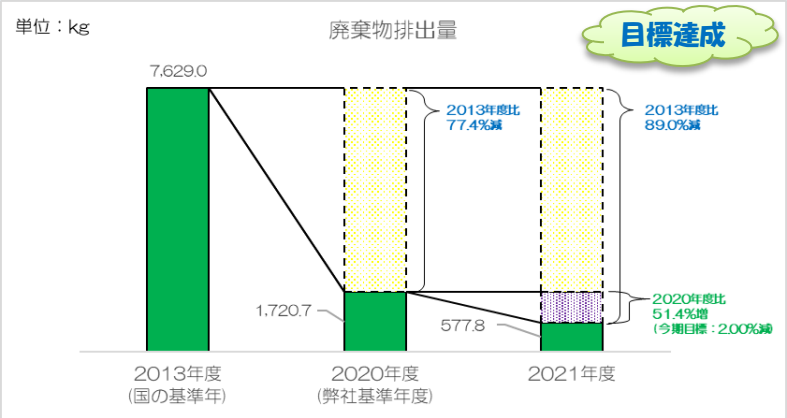
5）廃棄物排出量の削減結果

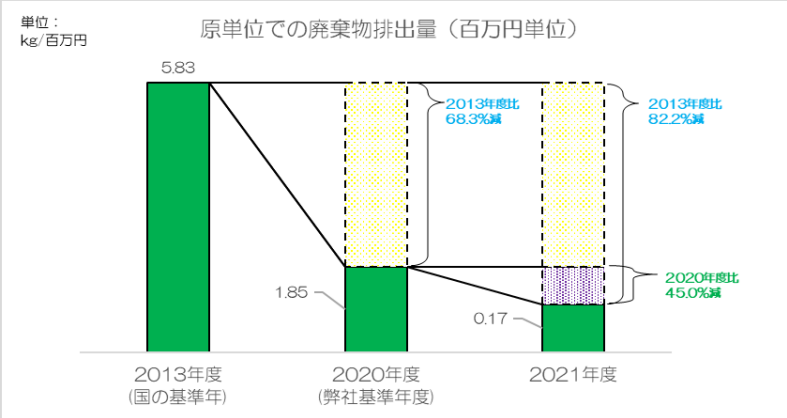
【取組結果の評価】

- 水害での残廃棄物が思いのほか少なかったことが低下の要因となります。
- 活動としては無駄な廃棄を抑制しており良好であったと思います。

【次年度の取り組み内容】

- 今後も継続して活動を実施





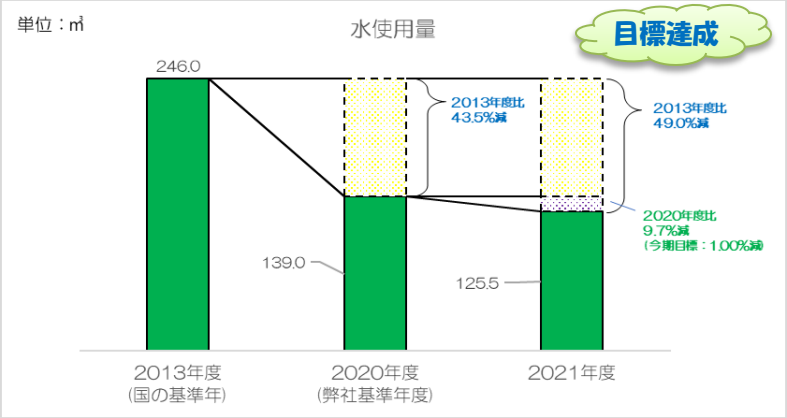
6）水使用量の削減結果

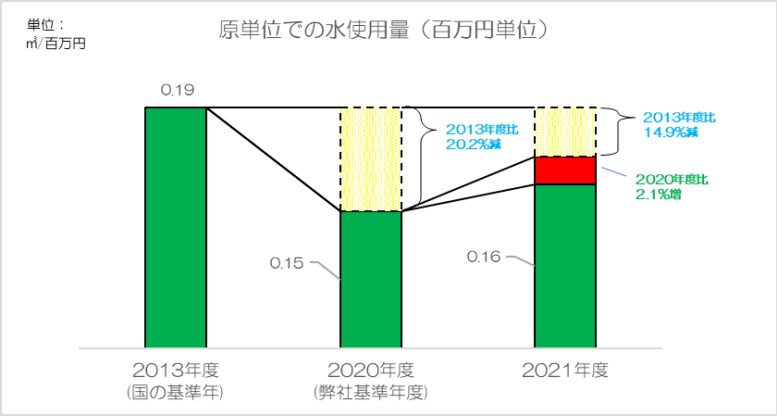
【取組結果の評価】

- 全体的な使用量でみた場合、目標を達成でき、活動がしっかりと出来たのではないかと思います。

【次年度の取り組み内容】

- 今後も継続して活動を実施





7）その他の取組結果の評価 及び 次年度の取組内容

取組項目	取組結果の評価	判定	次年度の取組内容
グリーン購入の促進	・今期は目標が達成されており良好です。備品によりグリーン購入できない製品もあると思いますが、出来る限り環境にやさしい製品の購入を実施。	○	・環境にやさしいグリーン製品の購入を優先的に行ってください。
化学物質管理体制の構築及び汚染予防	・管理方法が継続して実施されていました。	○	・継続して管理を実施
不良率の管理・削減	・不良率を達成できており良好と思います。 今後も引き続き不良率『0%』活動を実施	○	・品質管理の徹底 及び 不良率『0%』の意識向上

8.　環境目標（２０２２年度）

弊社の環境目標は、２０２０年度を基準年度とした下記の目標になります。

１）　環境目標

取組み項目(単位)	環境目標			
	2020年度基準値と単位	2022年度	2023年度	2024年度
1．二酸化炭素削減合計	排出係数0.199kg-CO2/kWh 総量：14,960.8kg-CO2 (参考)原単位：17.26kg-CO2／百万円	14,799.5kg-CO2 (約1.08%削減) (参考)原単位： 17.08kg-CO2/百万円	14,719.3kg-CO2 (約1.61%削減) (参考)原単位： 16.98kg-CO2/百万円	14,717.5kg-CO2 (約1.63%削減) (参考)原単位： 16.98kg-CO2/百万円
1．電気使用量の削減	70,620.0kWh (参考)原単位：81.49kWh/百万円	69,913.8kWh (約1.00%削減) (参考)原単位： 80.67kWh/百万円	69,560.7kWh (約1.50%削減) (参考)原単位： 80.27kWh/百万円	69,560.7kWh (約1.50%削減) (参考)原単位： 80.27kWh/百万円
2．燃料使用量の削減	①社用車燃料(ガソリン) 155.00L (参考)原単位：0.18L/百万円	147.25L (約5.00%削減) (参考)原単位： 0.17L/百万円	144.15L (約7.00%削減) (参考)原単位： 0.17L/百万円	143.38L (約7.50%削減) (参考)原単位： 0.17L/百万円
	②ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀｰ・暖房器具燃料（灯油） 220.00L (参考)原単位：0.25L/百万円	218.90L (約0.50%削減) (参考)原単位： 0.25L/百万円	217.80L (約1.00%削減) (参考)原単位： 0.25L/百万円	217.80L (約1.00%削減) (参考)原単位： 0.25L/百万円
2．廃棄物の削減	1,720.70kg (参考)原単位：1.99kg/百万円	1,669.08kg (約3.00%削減) (参考)原単位： 1.93kg/百万円	1,651.87kg (約4.00%削減) (参考)原単位： 1.91kg/百万円	1,651.87kg (約4.00%削減) (参考)原単位： 1.91kg/百万円
3．水資源使用量の削減	139.0㎥ (参考)原単位：0.16㎥/百万円	136.9㎥ (約1.50%削減) (参考)原単位： 0.16㎥/百万円	141.8㎥ (約2.00%増加) (参考)原単位： 0.16㎥/百万円	136.2㎥ (約2.00%削減) (参考)原単位： 0.16㎥/百万円
4．グリーン購入の促進	グリーン購入割合41.99%	グリーン購入割合42.99% 約1.00%UP	グリーン購入割合43.49% 約1.50%UP	グリーン購入割合43.59% 約1.60%UP
5．化学物質管理体制の構築 及び 汚染予防	化学物質使用量の抑制及び管理 実施度合100%	実施度合100%	実施度合100%	実施度合100%
6．不良率の管理・削減	不良率 1.44%	1.43%以下	1.42%以下	1.40%以下

二酸化炭素排出量（kg-CO2）は以下の計算に基づき設定した(使用量×排出係数（B））

	排出係数（B）	
購入電力　kWh	0.1990	(kg-CO2/kWh)
灯油　L	2.49	(kg-CO2/L)
ガソリン　L	2.32	(kg-CO2/L)

株式会社ケンエー

※購入電力の二酸化炭素排出係数は、環境省で公表している2020年（令和2年）1月7日付の調整後排出係数を使用しております。
弊社契約電力会社：出光グリーンパワー(株)
　　プラン名：出光でんきα®（メニューBに該当）

９．太陽光発電導入による発電量実績 及び 二酸化炭素削減の効果

弊社では太陽光発電の設備を導入しております。
監視項目とはなっておりませんが、弊社として社会全体への温室効果ガス削減効果を把握する目的で監視を行ってまいります。

今期の太陽光発電による実績は下記の通りとなります。

(1) 導入設備内容

設備タイプ：多結晶
発電能力：４２ｋＷ
導入日：2013 年 2 月

＜郡山工場 ソーラーパネル設置写真＞

(2) 稼働実績 (2021 年 8 月～2022 年 7 月)

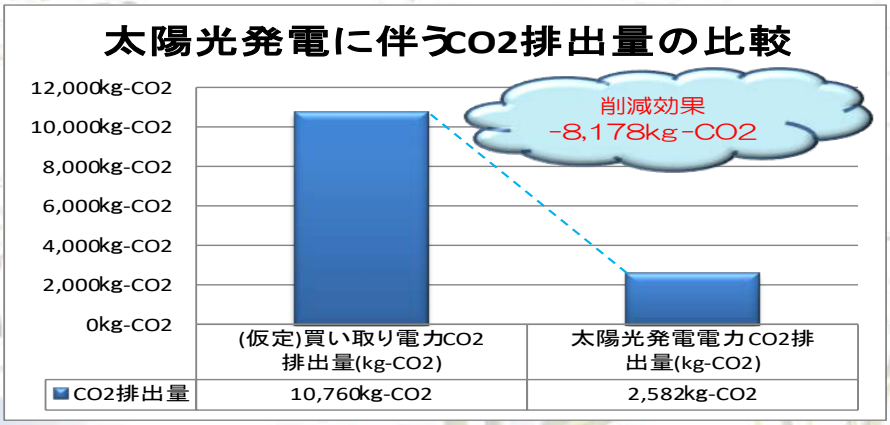
今期発電量：53, 802kWh

①太陽光発電はすべて売電となっているので自社の電力使用量の削減、二酸化炭素排出量の削減には寄与しない。
②郡山工場の今期自社購入電力量は 69, 373kWh であり、今期の太陽光発電による発電量はその電力量の約 80%ほどになりました。
③仮に太陽光発電による電力が、自社使用電力に組み入れることが出来れば、電気使用量は現在の約 20%程度に抑制出来るほどの影響があります。

(3) 二酸化炭素削減の効果 (地球環境の二酸化炭素削減の効果を算定する)

今期、太陽光発電で発電した 53, 802Wh を下記二酸化炭素排出係数にて排出量に換算した場合

一般購入電力の二酸化炭素排出係数・・・・・・0.200 kg-CO2/kWh
太陽光発電の二酸化炭素排出係数・・・・・・・0.048 kg-CO2/kWh



10. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社に関連する主な法規制は下表の通りである。

また、関連法規制の遵守状況確認を毎年１回実施しており、違反はなく、地域住民からのクレームもありませんでした。

同様に関係機関及び訴訟等もありませんでした。

主な適用法規	当社の対応	遵守状況
・ 循環型社会形成推進基本法 ・ 廃棄物処理法 ・ 福島県環境影響評価条例 ・ 福島県生活環境の保全に関する条例 ・ 郡山市環境基本条例 ・ 郡山市公害防止条例 ・ 東京都環境基本条例 ・ 東京都廃棄物条例 ・ 東京都中央区廃棄物の処理及び再利用に関する規則	・ 廃棄物削減活動の実施 ・ 指定業者への回収･処分の委託 ・ 産業廃棄物置場の表示版設置 ・ 委託業者との契約書･許可証明書の確認 ・ 委託契約書の記載内容の確認 ・ 管理表の交付･保管･戻り状況の確認及び保管状況 ・ 廃油管理の徹底 ・ 管理表戻り状況確認･保管･帳簿の確認 ・ 特別管理産業廃棄物管理責任者の確認 ・ 通知書確認 ・ 排出事業者の産業廃棄物の処理状況確認	遵守確認済
・省エネ法	・ 電気使用量の削減 ・ 燃料の削減	遵守確認済
・騒音規制法 ・福島県生活環境の保全に関する条例	・ 届出書の確認 ・ 測定結果の確認	遵守確認済
・振動規制法 ・福島県生活環境の保全に関する条例	・ 届出書の確認 ・ 測定結果の確認	遵守確認済
・RoHS 指令（欧州指令）	・ 使用材料について使用化学物質を把握 ・ 材料メーカーからの不使用証明書取得	遵守確認済
・家電リサイクル法	・ 廃棄時に指定業者に処理依頼	遵守確認済
・浄化槽法	・ 届出書の確認 ・ 委託業者の清掃･点検結果書確認 ・ 指定検査機関の検査結果書確認	遵守確認済
・自動車リサイクル法	・ 自動車の適正処分	遵守確認済
・小型家電リサイクル法	・ 小型家電の適正処分	遵守確認済
・フロン排出抑制法	・ 第一種特定製品の簡易定期点検 ・ 第一種特定製品(7.5kw 以上)の定期点検	遵守確認済

11. 代表者による全体の評価と見直し結果

見直し日時	２０２２年８月２５日	場所	会議室
参　加　者	上野社長・EA-21 責任者 橋本・EA-21 委員会 （他全従業員）		

インプット情報	情報内容・資料等	代表者による指示事項
①環境への負荷の自己チェック結果	コア指標９項目と取りまとめ表・事業規模等データで説明	指示事項なし
②環境への取組の自己チェック結果	取組状況チェックシートで説明	指示事項なし
③環境関連法規制等一覧表/遵守状況のチェック結果	「株式会社ケンエー 環境関連法規の取りまとめ及び遵守状況チェック表」(2021.09.07 遵守状況チェック)及び契約書・許可書・マニフェスト・測定結果等で説明	今後も法規制を遵守し活動を行ってください。
④環境目標の達成度	２１年８月から２２年７月までの集計結果にて説明	＜次年度実施事項の指示＞ ・一部目標を達成できていない部分もありましたが、従来の活動に戻りつつあると思います。 今後も継続して活動を実施してください。
⑤環境活動計画の実施状況	環境活動計画表及び環境目標/活動計画管理表で説明	指示事項なし
⑥教育・訓練実施結果	環境教育・訓練計画/実施結果で説明	次年度も継続して教育・訓練を実施してください。
⑦苦情を含む外部の利害関係者からのコミュニケーション結果	外部環境情報記録表で説明 ・苦情、クレーム等なし	指示事項なし
⑧緊急事態の準備及び訓練結果	緊急事態対応手順と訓練結果で説明（２件の緊急事態対応訓練結果を報告）	次年度も緊急時に備え、適切な訓練を実施してください。
⑨問題点の是正・予防処置の状況	問題点の是正/予防処置報告書で説明（取組状況非達成予測）	指示事項なし
⑩環境関連文書・記録の作成・整理状況（環境活動レポート含む）	・ EA-21 管理用ファイル ・ 外部環境情報記録表ファイル ・ EA-21 委員会議事録ファイル 上記にて説明	作成した資料にて早急に環境レポートを作成してください

指示事項等に対する決定・処置内容		
	①環境方針	２０１９年度より変更無し
	②環境目標	２０２４年度の目標値を追加 及び ２０２２年度の目標を更新
	③環境活動計画	２０２２年度の内容に変更してください
	④実施体制	環境経営レポートの作成（２２年９月下旬迄）

代表者の評価（総括）

今期は水害の影響もほぼなくなり、従来通りの活動が出来ていたのではないかと思います。
新型コロナウイルスの影響が少なからずある状況ではありますが、今後も現在の活動を維持しつつ、より環境にやさしい環境経営を全社員で実施できればと思います。

代表者	EA-21 責任者	作成 （事務局）	
上野	橋本	土澤	